

CD からの起動と終了方法

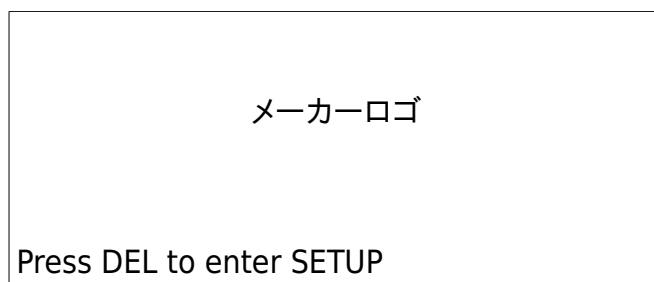
【重要】

CD からの起動のため、下記手順3①から3②までに時間がかかります。機種にもよりますが、5年前購入の **PC** 使用で3分で起動するもの、昨年購入の **PC** 使用で8分で起動するものなどがあります。**PC** への導入後は、この問題は発生しません。

グループウェアを体験・導入するためには、『グループウェア体験・導入 CD』からシステムを起動する必要があります。ここでは、CD からシステムを起動するための BIOS (基本システム) 設定について説明します。

1 BIOS の起動

BIOS の起動方法は、コンピュータの機種 (ハードウェア) により異なります。一般的には、以下に示すような流れで設定することができますが、機種に依存するためマニュアルを参照してください。



電源ボタンを投入すると、メーカーロゴが表示され、下部に SETUP (BIOS) に入るためのキーが表示されます。上図の場合は、DEL キーを押します。

2 起動順序

SETUP (BIOS) 画面が表示されたならば、起動順序を設定する領域に移動します。そこで、最初の起動装置 (First boot device) に CD-ROM を選択します。その後、保存して再起動します。

※CD-ROM がセットされていない場合、通常使用しているシステムが起動します。

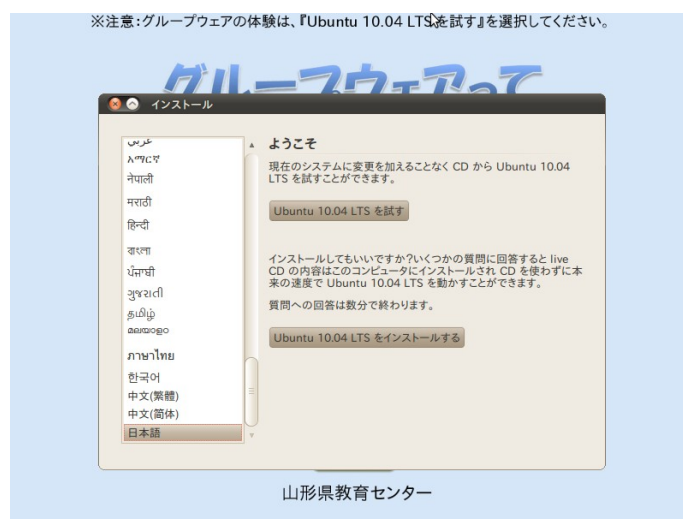
3 CD からの起動画面

- ① 電源投入後、すぐに CD をセットします。CD から起動すると、次の画面が表示されます。

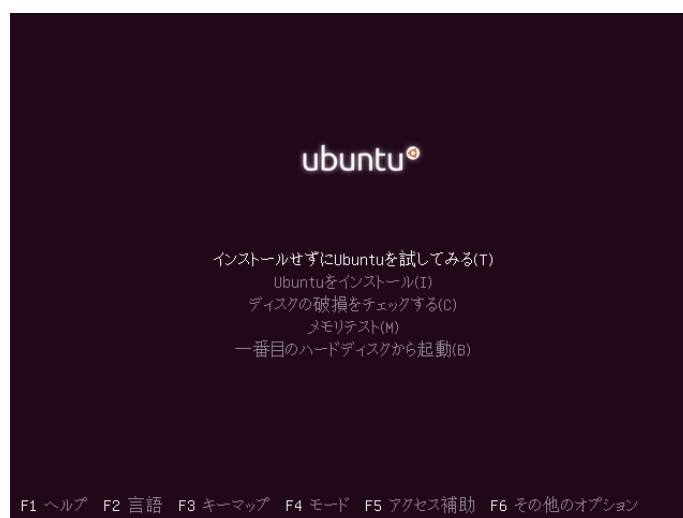


② ①の画面からしばらくすると、次の画面が表示されます。グループウェアを体験する際は、『Ubuntu 10.04 LTS を試す』を選択します。

【重要】ここで、『Ubuntu 10.04 LTS をインストールする』を選択すると、コンピュータ内のデータを初期化することにつながりますので、十分にご注意ください。



- ③ 別の方法で起動することもできます。①の画面で、任意のキーを押すと次の画面が表示されます。グループウェアを体験する際は、『インストールせずに Ubuntu をを試してみる(T)』を選択すると、②で『Ubuntu 10.04 LTS を試す』を選択したときと同じになります。ここでも、『Ubuntu をインストール(I)』は選択しないようにしてください。

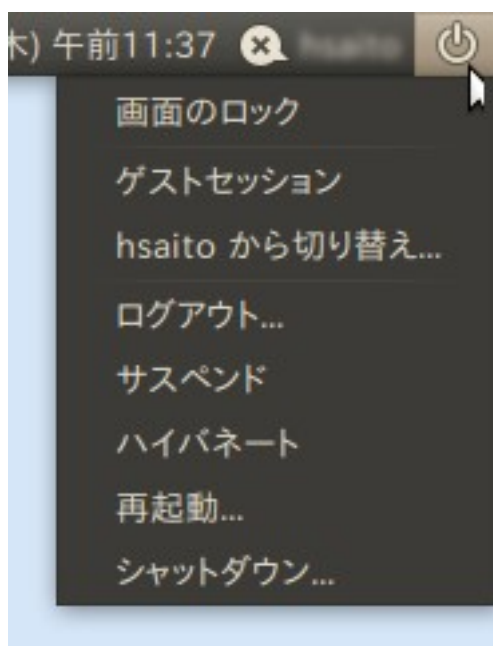


※しばらくすると、ブラウザが起動します。『グループウェアにアクセス!』カテゴリの『Go!』ボタンをクリックすることで、グループウェアを体験することができます。

【重要】グループウェアの体験時、ファイルシステム(ハードディスクなど)にアクセスすると、導入済みのシステムのデータを操作することができます。誤って削除した場合、導入済みのシステムが起動しないこともありますので、ご注意ください。

3 終了方法

上部右側メニューにある電源アイコンを押し、シャットダウンを選択します。



次のように表示されますので、『シャットダウン』ボタンを押し終了します。

